

葛
城
市

はじめるネット

暑く! 熱く!

第2号

は はしらせよう!
じ 次世代つなぐ
め 市民目線で

発行 吉村はじめと始める会

市民の声を届け、実現させる市政に

葛城市民の皆さん! 元日生まれの葛城市民・吉村はじめです。
私は、本紙第1号を配りながら、皆さんから多くの声や願いをいただきました。

すると、何年も前から具体的な要望があるにもかかわらず市民の声が届かなかった、行政が施策を決めた後になって市民が知らされたなどという不満があることがわかりました。

市議会の役割は、市民の声や願いを行政に反映させるべく力を尽くすことだと、私は考えます。また、市民が正しく判断するために、行政が都合の良い情報だけでなく、デメリットも含めて開示していくことが大切です。それらが機能しなければ、葛城市政は市民の手からどんどん離れていってしまうでしょう。

皆さんの声をもとにした私の10の政策を、今号から3回に分けてお届けします。

吉村はじめ

昭和43年1月1日、葛城市生まれ
新庄北小学校、新庄中学校、
畝傍高等学校、
立命館大学文学部卒業
図書館司書(公務員)、
出版社勤務を経て、
現在、金壽堂出版(有)代表取締役

『葛城市はじめるネット』のネット 配信をはじめました



パソコン・
スマホ
両対応



<https://www.hajimerunet.com/>

※本紙のタイトルは、まちおこし市民団体「葛城市きてみてネット」にあやかって命名しました。
「きてみてネット」の名称はプロのコピーライター(足田在住)が命名くださったものです。
無償の市民活動に参加くださった皆さんにあらためて敬意と感謝の気持ちを表します。

※「葛城市きてみてネット」は、過去の活動の一部をインターネットでご覧いただけます。
<http://www.kinjudo.com/kitemite/index.htm>

はじめが提案する10の政策

ははしらせよう! 安心・楽しい市民の「道」をつくりましょう

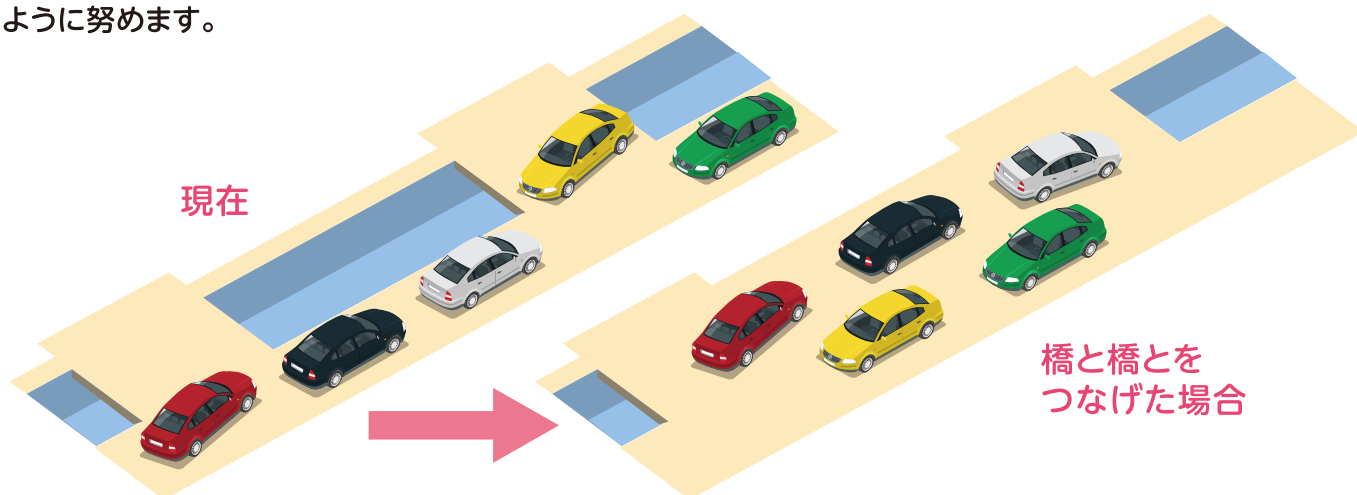
①次世代つなぐ ②市民目線で

政策1 東の川、太田川にかかる橋の改良

尺土

疋田

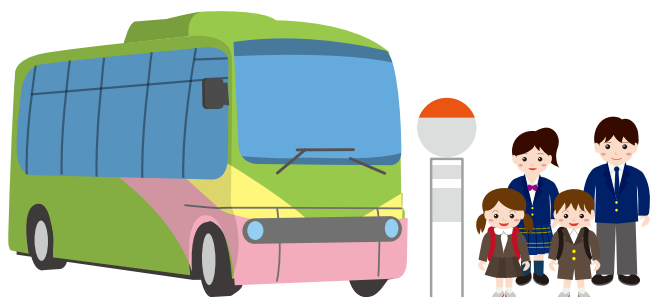
尺土駅から南へ向かう道路は、幅が狭くて車の行き違いがしづらくストレスがいっぱいです。並行する東の川、太田川にかかる橋の改良で行き違い箇所を増やし、ほかの狭い道へ抜ける車も減らせるように努めます。



政策2 コミュニティバスのダイヤ改良で通学の安心を

寺口 平岡 山口 笛吹 梅室 など

新庄中学校、白鳳中学校ともに、遠方や山麓地域から通学する生徒の安全確保のため、利用者や地元の声を最大限反映させたダイヤづくりの推進に努めます。また、停留所にベンチなどの設置を提案します。



政策3 「道の駅かつらぎ」を市民目線で活性化

太田

「道の駅かつらぎ」をもっと楽しくするために、開業前から市民の要望のあった施設（ドッグラン、RVパーク、家庭菜園など）の設置を提案し、活性化をはかります。

